

年報創刊に当たって

菅井邦明¹

東北大学大学院教育学研究科

平成 12 年度に教育学研究科内の措置によって教育ネットワーク研究室の設置が実現し、ここに教育ネットワーク研究室年報を創刊できるにいたったことは、誠に喜ばしい限りであります。

本研究室は、教育問題に関する先端的なプロジェクト型研究を行うこと、また、教育問題に関するコンサルテーション事業及びこれに関連する研究を行うことを、その目的としています。

教育ネットワーク研究室におけるコンサルテーション事業の起源をたどるならば、昭和 47 年に東北大学教育学部内に開設された「教育相談室」にさかのぼります。この教育相談室では、長年にわたり乳幼児や障害児の発達・療育相談、家族への援助活動、さらに関連領域の専門職従事者への助言・指導などが行われてきました。来室相談のほか、巡回相談や電話相談などの形態で、例年、実数で 100 件、延べ数では 300 から 600 件にのぼる相談を実施し、多くの実践的研究に取り組んできました。しかし、相談にあたる教官数が利用者のニーズに比して少なく、また巡回時間にも限りがあり、研究・教育活動の展開と社会的要望に応じるためには改善が必要となっておりました。近年、急速に発展した電子ネットワーク、特にインターネットの利用は、この人的・時間的制約を克服する原動力になると考えられ、各種の教育相談に、従来の人的ネットワークに加えて電子ネットワークを利用するという新しい局面に入ってきました。

IT（情報技術）の応用は、教育相談のみではなく教育全般に多大な影響を及ぼし、教室で行われてきた従来の教育の形態そのものを変革させる可能性さえあります。こうした情報技術を応用した学校経営、教育内容等の各種の相談、教育・指導法の検討など、先端的な研究を行い、その成果を還元することで社会に貢献することも、本研究室の目的であるといえます。

今後は、この目的に沿って研究科の全専門分野の総力で研究や事業が行われ、その成果がここに創刊した研究室年報に発表されていくことを願い、創刊のことばとします。

¹ 教育ネットワーク研究室長